

日本の滝百選



広報

## かじき

人口・世帯の動き  
(平成11年10月1日現在)

総人口23,467人 (▲36)  
 男 10,831人 (▲20)  
 女 12,636人 (▲16)  
 世帯数 9,014 ( 2 )  
 出生 4人 死亡 13人  
 転入 75人 転出102人  
 ※ ( ) 内は前月との比較※

KAJIKI RDP II

18

KAJIKI RDP II



KAJIKI RDP II

18

36 18A KAJIKI RDP II

〔子から親へバトンタッチ いい汗かいた運動会〕 10/3加治木小

平成11年

10月号

## 今月のページ

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 合同金婚式・敬老の日・社会福祉大会     | 1~6   |
| かもんホールオープン・パパママ教室     | 7~8   |
| シルバー人材センター            | 9~12  |
| 絵画教室・木田豊年祭            | 13~14 |
| 交通安全・グレッタの偶作・がんばっています | 15~19 |
| 棕鳩十・お知らせ・介護保険         | 20~22 |



# ともに歩いた五十年振り返る

## 八十六組が祝いの杯

### 敬老金贈呈式並びに合同金婚式

り返るかのように、しみじみと 味わっていました。

平成十一年度の加治木町敬老金等贈呈式と合同金婚式が九月十四日、約六百人余りが参加して、改装され明るくなった福祉センターで開催されました。

式典で、川野町長が「高齢者の方々が住み慣れた加治木で、また、自分の家で安心して生活できる町づくりに職員共々努力したい」とあいさつ。

八十歳以上（千百七十九名）を代表して小山正恵さん（田中）に敬老金と記念品が、ねたきり老人等介護人（六十五名）を代表して福元キリさん（中福良東）に報償金と見舞品が、金婚式対象者は昨年より十一組多い八十六組を代表して南一雄・登美子夫妻（下浜）に記念品がそれぞれ川野町長から手渡されました。

合同金婚式では、一組ずつ名前が呼ばれ、巫女の注いだ御神酒を、長期にわたり苦楽を共にし励まし合ってきた五十年を振



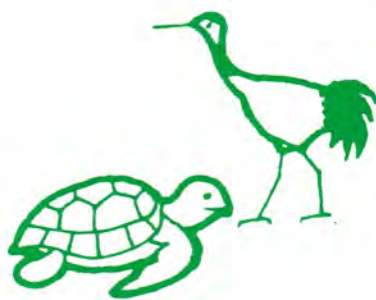
敬老金を代表で受ける小山正恵さん



◀ねたきり老人等介護人を代表して福元キリさん

### 金婚式対象者名

|          |       |           |      |
|----------|-------|-----------|------|
| 有馬正次・キクエ | 天神    | 川床 操・董    | 提水流  |
| 伊地知昇平・和子 | 東塩入   | 川原 博・ミツ子  | 小田倉  |
| 石原五男・アツ子 | 上木田   | 川村有次・泰子   | 萩原   |
| 伊藤貞輝・妙子  | 西諏訪   | 北園文夫・イチ子  | 中福良後 |
| 伊藤敏夫・喜代子 | 西諏訪   | 木村勝明・ノリ子  | 岩原東  |
| 犬童利則・ツユノ | 西浦西   | 桐原安則・ミツ子  | 蒲生田二 |
| 井上福井・ヒサエ | 迫下    | 久木田虎二・チエノ | 上 嶽  |
| 今蘭政則・ミドリ | 棚 目   | 久保田敬藏・フジ子 | 菖蒲谷  |
| 今古川俊春・淑子 | 高井田   | 栗元正實・一江   | 辺川下  |
| 今村 近・アヤ子 | 中福良東  | 黒田時巳・マキ   | 明 神  |
| 岩崎郷二・カナ子 | 中福良後  | 江夏利男・ツネ子  | 端 山  |
| 岩澤光男・照子  | 原ノ門   | 小竹原久義・ハナ子 | 岩穴口  |
| 岩坪友規・佳子  | 札 立   | 小宮路勇・ヨシエ  | 辺川下  |
| 内田 薫・トシ子 | 端 山   | 才原政實・ヨミ   | 東諏訪  |
| 内村重行・スミエ | 市来原   | 坂元親正・公子   | 萩原   |
| 枝元二郎・ナル  | 岩原西三区 | 三反福見・富子   | 萩原   |
| 枝元正人・フチ  | 天神    | 白尾國利・澄子   | 於 里  |
| 榎谷三男・ミヤ  | 限原下   | 杉森 侃・ノブ子  | 中福良後 |
| 撰 正敦・ウト  | 日本山団地 | 瀬戸口喜敏・ノキ  | 中 央  |
| 大村清綱・ミヨ子 | 毛 上   | 瀬戸口保・キヨ   | 須 崎  |
| 緒方武夫・ナミ子 | 長 谷   | 武井重隆・信子   | 須 崎  |
| 加来満良・ヨシ子 | 端 山   | 竹之内末吉・タエ子 | 東塩入  |







金婚式者を代表して南一雄・登美子夫妻

あなた・おまえ、これからよろしく



杯を受ける小宮路勇・ヨシエ夫妻

立花仁平・艶子  
田中一男・ユリ子  
田中虎次・フミ子  
田中由雄・テル  
谷口豊藏・キミ子  
土持 力・シヅ子  
恒森一美・チエ子  
恒吉 功・タエ  
堂蘭早苗・チエ  
堂森富義・スミ子  
徳永一男・シヅ子  
富永義則・ムツ子  
鳥丸政義・サチ子  
長重住義・ミツエ

毛上  
江湖  
迫下  
岩原南  
菖蒲谷  
柳田  
西反土後  
中塩入  
岩原西二区  
隈原上  
東塩入  
長谷  
吉原  
下新道

永原武男・キソ  
村岩武・チエ  
永元初男・美代子  
永吉榮吉・ヤスコ  
新原秀信・キミエ  
西田和男・エミ子  
西平田耕・千代子  
西元裕志・芳子  
畠中 衛・タマ子  
東 豊・ミヤ子  
日高友仁・エミ  
福丸早苗・良子  
寶蔵 勇・ミヨ子  
外村 初・トミ子

永原中  
岩原西三区  
永原  
須崎  
須崎  
岩原西三区  
楠園  
東諏訪  
日本山黒川  
永原  
須崎  
市野  
岩原西二区  
菖蒲谷

前村正次・マサ子  
松尾辰巳・ヨシ子  
丸岡順一郎・千恵子  
馬渡 勇・ルイ子  
南 一雄・登美子  
宮田三好・悦子  
向江英藏・トシエ  
安留 傳・フミ子  
山口成美・フジ  
山下 勇・咲子  
山下邦典・アリ子  
湯田 實・カズ子  
吉村次男・エミ子  
樺山大陸・智恵子

市 下 上 於 下 柳 菖 原 柳 吉 札 上 田  
野 浜 浜 里 田 蒲 西 田 原 立 木 中

次は100歳のお祝いで！



記念品を受け取る二俣ミネさん

敬老の日を前に、町内に一年以上以上住んでいる九十才以上のお年寄り宅を訪問し、町三役などが敬老金と県知事からの記念品を届け長寿をお祝いする「在宅敬老金支給」が九月十三日、二十一人の訪問希望者宅でありました。

ノ上90歳)は、「虫メガネで新聞を見たり、テレビ機數で関取を応援するのが大好き。肉よりは魚がよか」という元氣なおばあちゃん。

川野町長が「これからもお元氣で」と声をかけると、ミネさんは「町長さんもガンバッタモンセな」と元氣に声をかけてくれました。

みなさんお元気でしたヨ

在宅敬老金支給



# 長寿願い

# さまざま催し

敬老の日の九月十五日、町内各自治会では単独や合同で、長寿を祝うさまざまな催しが行われました。

ほとんどの自治会が、昼食をはさんでお祝いするところが多く、午前十一時ごろから二時ごろまでの二〜三時間程度。お祝い弁当にお酒、紅白饅頭や婦人部お手製の吸い物などが出される所もありました。

内容は、小学生による歌や遊戯、花束のプレゼントや肩たたき、カラオケや本格的な舞踊まで披露され、お年寄たちも心から喜んでいました。

塩入地区は、加音ホールの小ホールを借り切って、七自治会合同で開催。最高の施設の中で演芸等を楽しみました。

また、岩原地区は、対象になるお年寄が増えたため公民館に入りきれず、四自治会合同で始良町のグリーンスパあいらの温泉で開催しています。

年々対象となるお年寄が増えることはまことに喜ばしいことです。私達は年に一回の「敬老の日」だけお祝いするのではな

く、お年寄に対するかねての接しかたも、大切なことではないでしょうか



岩原公民館  
(グリーンスパあいら)で



札立自治会



萩原自治会  
(中学生が紙しばいを披露)



豊町自治会

敬老の日





(加音ホール)で  
塩入地区



下新道自治会



(明神公園)で  
明神自治会



西反土自治会



中浜自治会



天神自治会



各自治会で工夫をこらした

最高のもてなし。

飲んで、歌って、たのしく、

一日を過ごしました。



交通安全のため使ってください

会社設立十周年を記念し

ロードアイ50個寄贈

インフラテックサービス株式会社（本社加治木町・古市賢一郎代表取締役）が、会社創立十周年を迎えたのを記念し九月三十日、日ごろお世話になっている加治木町の交通安全に役立ててくださると「ロードアイ」五十個（三十五万円相当）を永山助役に手渡しました。

同社は、昭和四十九年鹿児島市で創業開始、平成五年加治木町木田に本社を移転、主に親会社が生産した、側溝蓋やコンクリート製品など、二次製品の運輸部門を担当している会社です。

稲留土木課長は、「見通しの悪い急カーブ等に早急に設置したい。よく目立つので、夜間走行に極めて高い効果が期待できるのでは」と話していました。

★ロードアイ★ 主に道路路上に施工され、夜間ネコの目のようにピカピカ光り、注意を喚起する安全器具。



少しでも事故減少になればと

障害者らが心地良い汗流す

21種目に300人が参加

表彰や  
スポーツで  
大会

町社会福祉大会

加治木町社会福祉大会が九月十九日、町体育館で開催され、老人クラブ連合会や民生委員協議会、保護司会や身体障害者協会など九つの団体から三百人余りが参加。永年在職者の表彰やスポーツ大会も行われ、素晴らしい秋の一日を楽しみました。

これは、「町民誰もが生き甲斐をもつて、住み慣れた地域や家庭で充実した人生を送れるよう、心のこもった福祉社会づくりを目指すこと」が趣旨で、今回で二十一回目の開催。

社会福祉施設に永年在職した人等に川野町長から表彰状と記念品が手渡され、功績をたたえました。

実窓寺保育園児のマーチングが始まったスポーツ大会。選手たちは「八十メートル競歩」「ボーリング大会」「輪入れ」等二十一種目に挑戦し、心地よい汗を流していました。

★社会福祉事業施設永年在職者 高田和美、増田愛子、郡山さとみ、中園恵子、上脇真智子、寺師みちる

★福祉団体役員永年在職者 白尾滋子

★家庭・地域内篤行者 白濱武熊



輪入れもうまいもの



ボーリングも1回で倒しました



## 町活性化の起爆剤に



テープカットをしてオープンを祝いました

# おいでヨ かもんホールへ はなばなしくオーブニングセレモニー

## 特産品販売や情報発信の場に

蒲生田通り商店街のビルに、空き店舗を利用し「情報発信」「物品販売」「くつろぎの場」など多くの機能を持たせたスペース『かもんホール』が九月十二日オープンし、大勢の買い

物客で賑わいました。

これは、県商工会連合会の補助を受け、町商工会と蒲生田通り商店街が来年度の二月まで期間限定で共同運営。空き店舗を一般に無料で貸し出し、手作り品や物産品の販売をしたり、絵画や写真などの展示、インターネットの紹介などに多くの人々が集まり、少しでも活気ある商店街を取り戻すことが目的。

オープニングセレモニーで川野町長が「かもんホールに多くの町民が集い、この事業が成功し、町の活性化の起爆剤になってほしい」とあいさつ。テープカットや子供太鼓の演奏、紅白饅頭の配布や特売品も数多く並べられ、主婦らが先を争って買い求めています。

蒲生田通り商店街の酒匂久輝理事長は「ここで出店してみたい、という人が出てくれば嬉しいのですが」と話していました。出店・出品の希望者は、加治木町商工会 電話63-2295へ



## キジ百六十羽を放鳥

### 猟友会と経済課

平成十一年度「養殖キジの放鳥」が八月十日と九月九日の両日、小山田地区や西別府地区を中心に町内全域で行われました。これは、年々少なくなってきたいるキジなど鳥獣の保護繁殖と、狩猟の適正化を図るため、県の補助を受け毎年実施しているものです。

今回は加治木猟友会の桃木野透、木田猟友会の下楠蘭勝支、鳥獣保護員の新田和弘さんらも参加。生後九十日から百二十日のキジの幼鳥百六十羽とウズラ三十羽を放鳥、大空に元気に飛び立っていました。

## 団体成績は

## 準優勝

### 始良郡畜産共進会



畜産功労者賞を受ける今吉さん

第八回始良畜産共進会は九月十六日と十七日の両日、始良中央家畜市場で開催され、団体戦では溝辺町に次ぎ準優勝を勝ち取りました。また、曲田自治会の今吉亨さん（60歳）が畜産功労者特別表彰を受賞しました。今大会には、町の審査を勝ち抜いた十三頭を七部門に出品、ずらり並んだ自慢の牛たちを審査員らが発育具合や体積などを厳しく審査しました。

### 【団体成績】

|         | 平均得点  |
|---------|-------|
| 優勝 溝辺町  | 99・1点 |
| 二位 加治木町 | 98・8点 |
| 三位 福山町  | 97・6点 |



あなた きれいに洗ってあげてネ！



2人でいっしょうけんめい沐浴実習する参加者

# 妊婦の体型、疑似体験

パパ沐浴体験に汗だく

パパ・ママ教室

「妊娠中の妻を夫はどのようなサポートしていけばよいのか、赤ちゃんの抱き方は、沐浴はどんなふうにしたらいいの」など

子育てをしていく上で発生するさまざまな事を学び、自らが体験する「パパ・ママ学級」が九月十二日、町保健センターで開

かれ、十一組の夫婦が参加しました。

妊娠中の体はどのように変化していくのか、産後の日常生活はどう過ごせばいいのか、新生児の育て方は、家族計画は、などさまざまな問題について保健婦が体験をもとに説明。体験コーナーでは、夫たちは妊婦の体型に作られた約十kgのジャケットをつけ、寝そべったり、階段登りをして大変さを実感。また、沐浴体験では、永山助産婦が約三〇分に作られた実物そっくりの赤ちゃん人形を使い、入浴方法を指導。夫たちは汗びっしょりになりました。

来年一月三十日に出産予定の金澤誠・章子さん夫妻は（夫）「沐浴の時必要以上に手に力が入ってしまいました、子育ての大変さがわかりましたヨ。」（妻）「仕事で疲れているだろうけど子供のため一生懸命頑張ってもらわなくちゃ」と話していました。

**運転中の携帯電話はダメよ**  
11月1日から道交法一部改正  
原則禁止に  
公衆電話会が交通事故防止キャンペーン

秋の交通安全運動が始まる前日の九月二十日、日本公衆電話会加治木分会は国道十号線バイパスの新生町付近で、交通安全キャンペーンを展開しました。携帯電話を使用しながらの運転により、追突や信号機の見落とし等で交通事故が増加。少しでも事故を減らし、正しく携帯電話を使用してもらおうと、加治木警察署、始良教育事務所の



車を止め  
安全運転を  
訴える会員たち

ALT、NTT西日本加治木営業支店、町総務課消防交通係らの協力で実施したものです。会員ら二十人は、お菓子やチラシなど約五百セットを通行中のドライブバーに「携帯電話は車を止めてから使用してください」と声を掛けながら手渡し、運転中の携帯電話の自粛を訴えました。



# 加治木町シルバー人材センター 設立をめざして

本格的な高齢化社会を迎え、豊かで活力に満ちた社会を発展させていくためには、高齢者が長年培ってきた知識・経験・技能を活かして「いきいき」と活動できることが不可欠であり、雇用や就業の機会を確保することは、きわめて重要な国民的課題となっています。

このため、全国の各市町村は次のような主旨でシルバー人材センターを設置していますが、我が町においても平成12年4月の開設をめざし準備を進めています。

## 1. シルバー人材センターの理念

自主・自立・共働・共助・を理念とした新しいシステムです。

## 2. シルバー人材センターの性格

高齢者の就業を通じて、福祉の増進を図りながら自主的に運営します。

## 3. シルバー人材センターの法的位置づけ

- (1) 公益性・公共的性格をもって、活力ある地域社会づくりに寄与する人の結合を基盤として運営される社団方式をとります。
- (2) 自主的団体として運営され、将来社団法人となります。

## 4. シルバー人材センターの会員

原則として60歳以上の健康な人はだれでも会員になれます。

## 5. 地域社会、行政との有機的連携

- (1) 会員相互の連帯と共助及び地域社会との連携を図ります。
- (2) 地域行政と緊密に連携します。（補助金や施設の提供、公共事業の発注等）

## 6. シルバー人材センターの支援機関

- (1) 国（労働省職業安定局）
- (2) 県（鹿児島県商工労働部職業安定課）  
（鹿児島県シルバー人材センター連合会）
- (3) 町（加治木町企画課及び関係各課）

上記の所から密接な補助や指導を受けます。



# 入会申込みについて

入会を希望する人は、別紙の「入会申込み兼会員票に所定の事項を記入して提出してください。

## 1. 理事会の承認

入会申込みを受け付けた人は、理事会の承認を受けて会員となります。

## 2. 会員証の交付

会員の承認を受けた人には、会員証が交付されます。  
(センター訪問時及び就労時には必ず持参してください。)

## 3. 班の編成

会員は地域班又は職域班に編入されます。

## 4. 就 業

就業の際は、日時・場所・内容等について事務所又は、班の世話人を通じて各人に連絡します。

## 5. 配 分 金

就業した配分金は、原則として月に一回定められた日に、前月分を現金又は振込により支払います。

## 6. そ の 他

- (1) 入会申込書の受付は、平成11年12月1日以後平成12年3月31日までは設立準備室。平成12年4月1日以後はセンター事務室で受け付けます。
- (2) 申込みの折には、所要の事項を確認しますので面接を受けてください。





入会申込書兼會員票

■ 枠内はセンター記入欄

[illegible]



[illegible]



# 「国務大臣内閣官房長官賞」を受賞

あしたの日本を創る運動推進功労者

## 瀬戸口京子さん

長年にわたり、地域に発生するさまざまな問題に取り組んでいる「生活学校」の活動が評価され、瀬戸口京子さん（岩原西64歳）が、あしたの日本を創る運動推進功労者表彰の『国務大臣内閣官房長官賞』を受賞され

九月九日、町長に受賞報告に訪れました。

これは、生活学校（身近に発生するゴミや環境、高齢化社会

の問題等について学習を深め、地域作りに務めている団体）の委員長に選任されてから十六年間に渡る、数多くの実績が認められたものです。

瀬戸口さんは「今後も地域の発展のため、さまざまな活動を繰り広げていきたい」と話していました。おめでとうございます。



## 社会福祉の向上に寄与

## 永年勤続表彰

## 富岡アヤさん

二十四年の永きにわたり、町の民生委員・児童委員を務め、昨年の十一月三十日付で辞職された富岡アヤさんに、厚生大臣特別賞が贈られ九月三日、川野町長から表彰状と記念品が伝達されました。

富岡さんは、昭和四十九年十

二月から平成十年十一月三十日までの二十四年間、札立・於里地区の独居老人や母子家庭の各種相談や助言等を行い、地域住民からも信頼され、社会福祉の向上に大きく寄与したことが認められたものです。

おめでとうございます。



## 絵画を始めてみませんか

漫画家になりたい人も

2日間みっちり40人が受講



夏季絵画講習会



改装され、すっかり明るくきれいになった福祉センター二階ホールで九月四、五の両日、町美術協会主催の夏季絵画講習会が開かれました。

これは、絵を描きたいが表現方法等がわからないという人たちに、絵画の先生たちが基礎から指導してくださるものです。

十代から七十代までの四十人が参加。初心者を含め一般参加者は十二人で、他は美術協会員や、絵画教室の卒業生らベテラン陣。参加者らは武田信雄、瀧



川完両先生の指導を受けながら二日間みっちり、油絵や水彩画で人形や花などの静物画に挑戦しました。

今回初めて参加した宮田あずささん（上木田・12歳）は「絵はとても難しいですが、二日間なんとか完成させたい。将来は、漫画家か絵を描くことができる仕事につきたい」と熱心に絵筆を走らせていました。

事務局長の池端晴夫さんは、「この講習会をきっかけに、絵画に興味を持つ人の底辺が広がってくればいいのですが」と話していました。



## 第2回

## 伝統行事をさらに充実

## 郷土芸能をより身近に

## 木田ダ豊ホ年ゼ祭マツリ

名称を変え、内容も新たにになった「木田豊年祭」が九月二十五日、加治木小学校運動場で開催され、地区内外から延べ千二百人余りが集まり、郷土芸能や舞踊など多彩なプログラムで初秋の夜を楽しみました。

これは、木田秋祭り実行委員会（実行委員長・牧角圭一公民館長）が中心になり、『木田地区を発展させ「馬踊り」「お田植え祭」「太鼓踊り」の三大伝統行事を伝承し、この祭りを心に残る故郷の祭りにしよう』と開催したもので二回目。

太鼓踊りの寄せ鉦が打ち鳴らされ踊り隊が場内を一周。勇壮な太鼓踊りで幕が上がった第一部は、実窓寺保育園の園児による鼓笛隊や加治木小学生による歌、金管バンドなど次々に演じられ、客席から大きな拍手が贈られていました。

第二部では、牧角実行委員長が「みんなで三つの継承文化を育て、この祭りが第四の文化になるよう協力してほしい」とあいさつ。郷土芸能の馬踊りで芸能の部が始まり、子供たちの腕相撲大会の決勝戦、地区の有志による舞踊やカラオケ、お田植え唄の披露などがあり、最後は全員でオハラ節、ハンヤ節の総踊り大会。豪華抽選会で全プロ

グラムが終了しました。副実行委員長の岩下秀人さんは「来年もさらに充実した内容で開催したいので楽しみにしておいてください」と汗をふきながら話してくれました。



うで相撲大会



栄養士さんの手ほどきをうけて

# おじいちゃん 名コックさん

## 料理作りに挑戦

加治木町老人クラブ連合会厚生部（小山正恵部長）主催の、平成十一年度「おじいちゃんの料理教室」が九月二十九日、町保健センターの調理室で開かれました。

これは、年々高齢化していくお年寄りの健康増進と食事への関心、そして互いの親睦を兼ねたもので、七十代から八十代までの元気なおじいちゃん達二十人が参加しました。

メニューは、白身魚と玉子の炒めもの、青菜ゴマミソあえ、野菜スープなど。食生活改善推進員や、栄養士らの指導を受けながら楽しく料理、みんなで試食しました。

歳王長寿会の野間猛夫さん（76歳）は二回目の参加。「数多くの食物をとることの重要性がわかった、男も台所に立たなくては」と話していました。



# ゴルフの益金を 母校永原小に寄付

## 西別府・辺川地区出身者ら

「ふるさとチャリティーゴルフ大会」が九月十二日、町内のゴルフ場で開かれ、特別ルールで集まった益金を永原小学校に寄付しました。

大会には「ふるさと会」（堂森忠夫会長）の協力で西別府、辺川地区の出身者や居住者ら六十二人が参加。ショートホールに設けられたチャリティー募金箱に、一回でグリーンにのらなかったら一口五百円以上の募金をしてもらうルールで、七万七

千二百七十円が集まりました。

反省会の席上、募金を手渡されたPTA会長の時任小百合さんは「学校のために大切に使用してもらいます」と話し、地元有志の善意に感謝していました。

また、隈原高岡会（町内の隈原出身者の集まり。中森光哉会長）は七月十八日、自治会のために少しでも役にたてたらと、地区内の道路補修に汗を流しました。



PTAに寄付金を手渡す



道路清掃を終わって

## 新理事長に川寄兼孝氏（南塩入）

### 木田土地改良区

木田地区と高井田を含む地区

内の国有地にある、農業用水や農道の管理を委託されている木田土地改良区の第五十一回総代会が八月二十二日、木田二地区公民館で開催されました。

就任の承認を受けた理事、監事の互選により新役員が次のと

おり決定しました。

理事長 川寄兼孝（南塩入）▼

筆頭理事 桃木野一男（上木田）

▼工事担当理事 下枝輝男（西ノ原）▼会計担当理事 蔵満洋

一（西塩入下）▼総括監事 澤

崎義隆（西ノ原）

新理事長の川寄さんは「地域

## 夏季ナイター

### ソフトボール大会結果

Aクラス優勝

加治木ラガー

Bクラス優勝

SFじゃっど

●期間 6月21日～9月20日まで

●場所 町営運動場

## わくわく健康秋まつり

11月21日（日）加音ホールと運動場

芸能ショーは

松田聖子の そっくりさん他

### 健康福祉課

- 健康相談
  - 歯科栄養相談
  - 運動普及
  - 食生活改善
  - 介護相談用品展示
- に關すること  
コーナー

### 経済課

- 農林畜産物
- 商工業生産品
- 海産物
- フリーマーケット
- バザー
- ゲームコーナー



# 走行中の 一瞬の**脇見**が**危険**だから!!

11月1日から道路交通法が一部改正されます。

★自動車または原付自転車を運転する(停止状態のときを除く)ときは…

**1** 携帯電話・自動車電話、  
その他の無線通信装置を  
通話のために使用しないこと

適用除外

●ハンズフリー装置を併用する場合。  
●傷病者の救護又は公共の安全の維持のため、  
走行中に緊急やむを得ず使用する場合。



**2** 車載の画像表示用装置 (カーナビ、  
カーテレビ、携帯電話の液晶画面等) に表示  
された画像を注視しないこと

適用除外

●画像を表示する「バックモニター」や  
「液晶表示の速度計」などを見る場合。



※手で保持しなければ送受信できない装置に限られます。

「携帯電話  
使用等」反

①・②に違反して事故を起こしたり、事故を誘発するなどして、  
道路交通に危険を生じさせた場合は…

**罰則** 3月以下の懲役又は  
5万円以下の罰金

**違反点数** 2点

**反則金** 大型車／12,000円  
普通車／9,000円  
二輪車／7,000円  
原付／6,000円

チャイルドシートの着用義務化は  
平成12年4月1日から施行



# グェアの 偶 作

14

皆さん、おやっとなさ～！

問題：毎年10月31日に行われる非常に楽しいお祭りは何というお祭りですか？

答え：ハロウィーン！皆さん、知っていましたか？アメリカの子供達は毎年ハロウィーンを楽しみにしていますが、日本では祝われていないお祭りなので今回はハロウィーンの習慣や伝統を紹介したいと思います。昔は、亡くなった人々の霊魂が10月31日の夜にまた生き返ってくるといわれ、この悪霊を退治するために、町民が仮面をかぶったり、衣装で仮装したりして町を練り歩きました。何百年も前は大人もハロウィーンの活動に参加したそうですが、現在は子供達のお祭りとして祝われています。自分で工夫したコスチュームを作って仮装し、友達と一緒に近所を歩き回ります。お母さん達が家に残り、回ってくる子供達にお菓子をあげます。子供達が各家に「Trick or Treat!」と叫び、「お菓子をくれないといたずらをするぞ!」という意味なのです。もちろん私も小さい時はハロウィーンに何回も「Trick or Treat」を言いましたが一回もいたずらをしたことがありません。

ハロウィーンにJack O'Lantern（かぼちゃ提灯）を作る習慣もあります。アメリカのかぼちゃは大きくてオレンジ色のものです。私の家族はみんなで近くのかぼちゃの農場に行って、何百個のかぼちゃの中からマイかぼちゃを選びます。家に帰ったら、床に新聞紙を敷いて、かぼちゃに自分が工夫した顔、デザインなどを包丁と手で彫ります。もちろん自分の手、顔、洋服などが汚れますが本当に楽しいです！でき上がったら、かぼちゃの中にろうそくを置き、夜にろうそくに火をつけ、かぼちゃ提灯がきれいに光ります。

私の子供のころのハロウィーン写真も載せてみました。面白いでしょう！



1980年（4歳のとき）



1984年（8歳のとき弟と）



がんばっています

## 「地域で子育て」

田中子ども会

前田 優子

まだ残暑の厳しい九月十一日に、公民館で子供たちは敬老の日にお年寄りにプレゼントする折り紙を作りました。

男子は亀を、女子は鶴を、低学年の子は高学年の子に教えてもらいながら折りました。敬老会では、参加された皆さんが大変喜んで下さいました。

田中子ども会は会員数二十一人です。自治会の活動が活発なので、子ども会も共に行事に参加したり、子ども会独自の活動に地域の方々に協力をもらったりしています。

春は、地域の方々や中学生も一緒にさえずりの森まで歩く会。夏はカレー作り、映画会、陶芸教室、各家庭を一軒一軒回つての廃品回収などなど。これから秋、冬とフル回転の子ども会です。

今年は、世代間交流の委託も受けており、まだまだ色々な行



みんなで仲良くカレー作り

事を計画し、子供たちや地域の方々と活動を楽しんでいこうと思います。  
学校や家庭だけでは子育ては難しい現在ですが、子ども会活動を通して地域の方々と交流し、社会全体で子供を育てていく事に意義があると思います。

## 加治木町 文化交流週間

10/30(土)～11/3(水) 加音ホール

10/30(土) オープニングセレモニー

10/31(日) 生涯学習推進大会・合唱・太鼓・講演会

11/1(月) 読書シンポジウム・表彰式・講演会

11/3(水) 第33回加治木町文化祭

## 芸能発表

〈一部〉 12:00～16:00 } 日舞、ダンス  
 〈二部〉 18:00～20:30 } 大正琴、吟道など

★お茶会

★句会もあります

★町美術展覧会 ★文化協会展 ★がじの木大学同好会展

★であいふれあい作品展 ★一般応募作品展

同時開催



平成11年度

## 後期技能検定試験

申請書受付 10月1日～15日  
実技試験 11月29日から翌年2月20までの期間で、職種ごとに定められた日

職種ごとに定められた日

実施職種 建築大工、建築配管

職種ごとに定められた日

問い合わせ先 県職業能力開発協会

学科試験 12年1月30日～2月13日までの期間で、

099-226-3240

## 「統計刊行物」の御案内

○平成10年版 鹿児島県統計年鑑 A4版 六千円

A1版 三百円  
問い合わせ先

○平成10年版 鹿児島県勢要覧 A5版 千円

県統計協会（県統計課内）

○鹿児島島のすがた1999

099-286-2111  
（内線2473～2475）

## 身体障害者等に対する自動車税・自動車取得税の減免について

県では、身体障害者等が所有する自動車（精神障害者、知的障害者、又は18歳未満の身体障害者については、生計を一にする者の所有を含む）について、一定の要件に該当するときには

自動車税及び自動車取得税を減免しています。

問い合わせ先

加治木合同庁舎内 加治木総務事務所まで

063-3111

加治木町薩摩箸戦同好会から

25周年

## なんこ大会の

## 出場者を募集

町民やの融和と、薩摩なんこの普及を目指し、第25回なんこ大会を開催します。

日時・11月12日（金）

6時受付・6時30分開会

場所・加治木町商工会館

会費・1人 1,500円

競技・個人戦・団体戦

締切り・11月1日まで

問い合わせ先と申し込み先

商工会 63-2295

役場経済課 62-2111

## 『一日体験入学』を実施

県立牧之原養護学校

養護学校についての理解と認識を深めるため、心身に障害を持つ子供と保護者を対象に「一日体験入学」を実施します。

1、対象 平成11年度就学予定の小・中学校の児童・生徒。

\*言葉や発達などが遅れている。情緒不安定。人との関わりが少なくと思われるお子さんなど。

2、日時 11月5日 9時10分から15時5分

3、場所 県立牧之原養護学校

4、問い合わせ先及び申し込み 福山町福山六一四〇―一 県立牧之原養護学校 体験入学係

056-2665

## 「赤い羽根共同募金運動」がスタートしました

ご協力お願いします

12月は歳末たすけあい募金

共同募金に寄せられた寄付金は、地域にお住まいの児童、一人暮らしの高齢者や、障害児者、寝たきりの方々などが安心して暮らせるためのさまざまな地域福祉・在宅福祉活動に生かされています。

各世帯には、自治会長さん、班長さんを通じてお願いにあがりますので、今年もみなさまの温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。



続  
椋鳩十

椋鳩十物語 (その七)

|| にせ者の英雄 ||

彦ちゃん、怖くて怖くて声が出なかったのでした。泣きたくても、涙も出ないのです。手も足も氷のように硬くなり、口も目もびくとも動かせません。ただ怖いだけでした。その時です。突然、本当に突然おしっこがしたくなりました。もう我慢できずともなくかぶりそうになったのです。自然に手が動き、おしっこが後から後へそれはたぐさん出てきました。おお小便です。それがまともに毛の薄くなったHさんの頭にふりそぎます。Hさんがよけるとその方向にそそがれていったのでした。驚いたのはHさんでした。

「何だこれは、止めんか、こちら、もうよいから、許すから止めんか」

悲鳴をあげているすきに友達は無事脱出することができました。彦ちゃんだけはゆっくり降りて木の下から動こうともしませんでした。逃げたいのはやまやまでしたが、本当は動けなかったのでした。

この事があつてから、彦ちゃん

んは子供たちの英雄になってしまいました。あの村一番のガキ大将でさえ、大声で泣き、その上われ先に逃げてしまったのに、仲間を助けるために、村一番のやかまし屋のHさんの頭に小便を思いっきりひっかけ、一人だけ責任をとる。大した度胸だと、リーダー格となったのでした。大人の人間たちの間でも、村長さんも一目おき、学校の先生でさえペコペコ頭を下げるHさんをこてんばーにやつつける空恐ろしい子供と見られるようになりました。

そうなると彦ちゃんも「あれは怖くて動けなかった」とは言えませんが。

「Hさんはやかましいから、オレが捕まらないと、一人一人調べて叱られるから、わざと捕まったんだ」とホラを吹いてしまいました。このため、今までのガキ大将も彦ちゃんに頭があらくなってしまうました。

椋鳩十文学記念館長

久保田喬彦

川柳

遊覧船イルカ出迎え小島  
えと 畠中 武志

百選の出世街道蟬しぐれ

大迫やエ子



いつよりか独語身にそひ草の花  
身罷りて地図なき旅へ露しとど

一人には広き部屋なり虫の夜

膝を抱く浜の少年晩夏光

細々と煙を立たせ萩の家

さわやかに生命新たに朝散歩

納涼のしらせ山彦応えをり

木犀の香りや母に幸が来よ

立ち読みに本屋の鏡稲光

秋声やわたしの情報売られをり

船帰る月引く糸を切らぬまま

甚平の孫抱き上げてたたら踏む

妻の舵信じて古稀の菊咲けり

くつきりと虹の片脚山の端へ

照れながら踊りの中に入りゆけり

竹林を伐られ昇天かぐや姫

露地裏に子の影見え赤とんぼ

火の島の海に鎮もる処暑の月

終戦忌戦友語る兄も老い

門柱の残りし屋敷茜さす

あさがおや野に咲く淡き藍ぞ佳き

白尾 澄子

神村 洋子

恒吉 斗南

小田原禮二

脇本 星浪

高木 正男

柳田 稔

山ノ内治一

田代 俊泉

園田 千秋

藤原 壽子

川崎 黒兎

川畑 克己

古江 重美

片岡 啓蘭

加藤 白柳

竹山 洋子

稲恒 寧夫

岩田美知江

新納 純雄

犬童 利春



## \*おわびと訂正

九月号、P10敬老の日、女性百十八番目、畠中・子を  
畠中静子に訂正しておわびいたします。

【三万円】  
辺川下 大宮路 ミエ (夫 魁 79)  
反土黒川 日高 サナ子 (夫 為夫 89)  
東諏訪 川邊 チヨ (母 黒木ツタエ 96)  
川原 荒武 綾子 (妻 洋子 48)  
端山 田中 實行 (妻 洋子 48)

## 御寄付

香典返しのため代わりにご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げますとともに故人の御めい福をお祈りいたします。(一)は故人

## 社会福祉協議会へ

【五万円】  
日木山団地 白尾 ヨウ子 (夫 満 69)  
▼9月20日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

【二万円】  
今町 前田 キリ子 (夫 安男 71)  
東諏訪 松本 克之 (妻 睦子 41)  
中福良東 鮫島 洋一郎 (母 モト 94)  
御狩山 今吉 行子 (母 末吉イト 91)  
上木田 穂森 友子 (夫 満 69)

## 親子映画鑑賞会

11月はお休みです。

1999

おしらせ

うぶ声

出生児 保護者 自治会

上野 真理 実利 毛上

野間 海斗 洋海 明神

末吉 孝喜 孝利 空港団地

外山 光 浩己 端山

本多 ひなた 正和 南塩入

持留 龍之介 則子 赤坂

▼9月20日までに住民台帳に記載された方を掲載いたしました。

日木山団地 白尾 ヨウ子

上木田 穂森 友子

御狩山 今吉 行子

中福良東 鮫島 洋一郎

今町 前田 キリ子

東諏訪 松本 克之

東諏訪 松本 睦子

日木山団地 白尾 ヨウ子

日木山団地 白尾 ヨウ子

▼9月20日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)

納め忘れはございませんか？

10月 町民税 3期の  
固定資産税 納期です  
10月16日～11月1日まで

11月

保険税

4期の納期です

11月16日～11月30日まで

## 11月在宅医表

|                                                               |          |                         |
|---------------------------------------------------------------|----------|-------------------------|
| 3                                                             | 壺岐内科     | 加治木町諏訪町196<br>☎62-2222  |
| 7                                                             | 鬼丸小児科    | 加治木町新生町127<br>☎62-0308  |
| 14                                                            | 玉利医院     | 加治木町本町118<br>☎62-2328   |
| 21                                                            | 加治木整形外科  | 加治木町港町147-2<br>☎62-3711 |
| 23                                                            | 加治木温泉病院  | 加治木町木田4714<br>☎62-0001  |
| 28                                                            | 佐藤医院(溝辺) | 溝辺町有川327-2<br>☎59-2607  |
| ※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)<br>※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。    |          |                         |
| 日曜・祝日 歯科救急診療 9時～15時<br>郡歯科医師会館口腔保健センター<br>溝辺町 (☎0995-58-4388) |          |                         |

## 始良郡眼科医11月在宅医表

|                                                                           |           |                      |
|---------------------------------------------------------------------------|-----------|----------------------|
| 3                                                                         | 田中眼科医院    | 始良町宮島町<br>☎65-3986   |
| 7                                                                         | 中村眼科医院    | 国分市中央3丁目<br>☎46-0146 |
| 14                                                                        | 渡辺眼科クリニック | 国分市中央1丁目<br>☎45-6888 |
| 21                                                                        | いぢち眼科     | 国分市府中<br>☎47-3618    |
| 23                                                                        | 神村眼科      | 始良町脇元<br>☎64-5556    |
| 28                                                                        | 西眼科医院     | 加治木町本町<br>☎62-2526   |
| ※ 診療時間は、9:00～17:00です。<br>※ 在宅医は往診はいたしません。<br>※ 原則として緊急を要しない一般の患者はご遠慮ください。 |           |                      |



シリーズ  
パート16

# 介護保険制度

## 介護保険認定調査を開始

介護保険認定調査が始まりました。公平、公正かつ適切な認定調査が必要となります。その為に、介護認定調査員には、必要な知識、技能を修得するため、厚生省により決められた所定の研修を終了した下記の者が、今年度は、心身の状況に関する調査を行います。

加治木町の訪問調査に携わる在宅保健婦・看護婦を紹介します。いつもは訪問指導業務で介護や福祉サービスの相談等を受けています。



**健康福祉課（保健センター）**  
☎62-2111 内線503 担当（土屋）

加治木町の在宅介護支援センターにも訪問調査を一部委託します。在宅での介護、福祉サービスの相談、代行業務も担っています。遠慮なくご相談ください。



**在宅介護支援センター**  
☎62-3553（望岳園内）

### 要介護認定とは

- ☆介護保険制度では、寝たきりや痴呆等で常時介護を必要とする状態（要介護状態）になった場合や、家事や身支度などの日常生活に支援が必要になった状態（要支援状態）になった場合に、介護サービスを受けることができます。
- ★この要介護状態や要支援状態にあるかどうか、要介護状態にあるとすればどの程度かの判定を行うのが要介護認定であり、保険者である市町村（加治木町では始良・伊佐地区介護保険組合）に設置される介護認定審査会で判定されます。
- ☆要介護認定は、介護サービスの給付額に結びつくことから、その基準については全国一律に客観的に定めます。

### 介護認定審査会

- ★介護認定審査会は、保健、医療、福祉の学識経験者により構成され、高齢者の心身の状況調査に基づくコンピューター判定の結果（1次判定）と特記事項及び主治医の意見書等に基づき審査判定（2次判定）を行います。